

## 湖西市バス運行評価改善委員会 今年度評価・来年度実施予定事業内容（事務局案）

## ※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度やってきたこと		来年度やっていきたいこと (実施案・改善案)
公共交通軸	①東海道本線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～H33 実施)	-	サービス水準を維持して運行を継続している。	
	②天竜浜名湖線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～H33 実施)	-	サービス水準を維持して運行を継続している。	
	③浜名線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～H33 実施)	B	事業者が効率化を図りながら、運行を継続しており、新居小学校の登下校便としても継続して利用されている。 (H30.9実績・・1日約25名が利用。) 免許証返納者への割引制度を積極的にPRすることを含めて、利用者の減少を食い止めるための施策を展開する。 ●免許返納割引制度利用者：H29.10.1～H30.9.30「295名」 前年同時期 271名、+24名、109%。 ●湖西市内在住の割引制度利用者数：3名 バス車内の快適性を向上するため、視認性の高い運賃表示機に更新した。 (H28.4～H30.3に、全300台を更新。) 遠鉄トラベル湖西店にてナイスパスや定期券などの販売や湖西市の高齢者バス券の利用協力を実施している。	深刻化する人員不足の問題への対応。(乗務員採用強化&定着率向上、間接部門の省力化)
	④県境を越える新設路線 ・新設路線の検討 (H29～H33 検討) ※資料なし	A	近隣市町との情報交換を実施した。	今年度に引き続き事業を継続し、新設路線にむけて地道な情報交換を行う。

事業名	事業内容	今年度やってきたこと		来年度やっていきたいこと (実施案・改善案)
拠点内 巡回・拠 点アク セス	①コーちゃんバス ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～H31.9 実施) ※資料 1-3. 資料 1-4	A	資料 2 別紙にて記載	資料 2 別紙にて記載
拠点内 巡回・拠 点アク セス	・路線の再編 (H29～H31.9 検討) (H31.10～実施) ※資料 1-2P12	A	バス事業者と頻繁な協議、OD調査、利用者アンケートを行い、再編に向けて情報収集や検討を行った。	今年度に引き続きバス事業者と協議を継続し、OD調査結果、利用者アンケートを踏まえて路線の再編に向けて検討を行う。
	・運賃体系の見直し (H29～H31.9 検討) (H31.10～実施) ※資料 1-2P12	B	バス事業者と頻繁な協議、OD調査、利用者アンケートを行い、再編に向けて情報収集や検討を行った。	今年度に引き続きバス事業者と協議を継続し、OD調査結果、利用者アンケートを踏まえて検討を行う。
	②自主運行バス浜名線 ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29 実施、H30～H31 検討) ※資料 1-2P12	A	H30 年 4 月からコーちゃんバスへ移行した。	コーちゃんバスへ移行したため、来年度は事業を行わない。
	・路線の再編 (H29～H31.9 検討) (H31.10～実施) ※資料 1-2P12	A	H30 年 4 月からコーちゃんバスへ移行した。	コーちゃんバスへ移行したため、来年度は事業を行わない。
	・運賃体系の見直し (H29 検討) (H30～実施) ※資料 1-2P12	A	H30 年 4 月からコーちゃんバスに合わせてゾーン制運賃に統一した。	コーちゃんバスへ移行したため、来年度は事業を行わない。
地域フ ィーダ ー	①導入検討路線 ・導入に向けた検討 (H29～H31.9 検討) ※資料 1-2P13	A	白須賀地区において実証実験を開始した。	湖西市北部地区内の自治会への説明や地元住民へのPRなど、実証実験に向けた検討を行っていく。
	・実証実験 (H29.12～H30.9 実施) ※資料 1-2P13	A	白須賀地区において H30 年 3 月から実施した。	乗り方教室の実施や乗り合いのPRなど、積極的に利用促進を行いながら実証実験を継続する。
	・本格運行(地域との合意を得る) (H29.9～H33 検討) ※資料 1-2P13	B	白須賀地区において、実証実験の延期 (H31.3.31 まで) を行い、本格運行を見送った。	積極的に利用促進を行いながら、地域と本格運行の合意を得る。

事業名	事業内容	今年度やってきたこと		来年度やっていきたいこと (実施案・改善案)
タクシー	① タクシー ・公共交通としての機能・役割に応じた適正なサービスの提供 (H29～H33 実施)	A	サービス水準を維持して運行を継続している。	サービス水準を維持して運行する。
乗継環境の整備	①乗継拠点や主要なバス停の乗継環境整備 ・拠点駅や主要なバス停での乗継利便性の向上 (H29 検討) (H30～H33 実施) ※資料 1-2 P 14	A	車内やイベントにおいて乗継案内チラシを作成し情報提供した。	今年度に引き続き事業を継続し、地道な周知を行う。
公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業	①公共交通利用に係る積極的な情報提供 ・バス停(コーちゃんバス)の案内表示の多言語化の実施 (H29 検討) (H30～H33 実施) ※資料 1-2 P 14	A	主要なバス停においてローマ字表記を行った。	破損などがあれば修繕を行いながら、現状を維持していく。
	・公共交通マップの企画・作成・見直し (H29～H33 実施) ※資料 1-2 P 15	A	コーちゃんバス時刻表に、JR東海道本線、天浜線、遠鉄バスの時刻表(一部抜粋)を掲載し、乗継に便利な公共交通マップとしてH30年4月に企画作成した。	ダイヤ改正などで再度作成する際は、より分かりやすい公共交通マップにするための見直しを行う。
	・バス利用啓発ポスターの企画・作成・見直し (H29～H33 実施) ※資料 1-2 P 16～P 18	A	事業に合わせたポスターや乗車を促すポスターを作成し、掲載した。	今年度に引き続き事業を継続する。
	②分かりやすい運行情報・乗継情報の提供 ・公共交通マップへのわかりやすい乗継情報の掲載等 (H29～H33 実施) ※資料 1-2 P 15	A	H30年4月にコーちゃんバス時刻表を公共交通マップとして企画作成した。	ダイヤ改正などで再度作成する際は、より分かりやすい公共交通マップにするための見直しを行う。
	・拠点駅におけるバス乗り場の案内表示の設置 (H29 検討) (H30～H33 実施) ※資料 1-2 P 19	A	拠点駅の整備事業に合わせて設置した。	破損などがあれば修繕を依頼しながら、現状を維持していく。
	・主要施設や主要バス停でのバスロケーションシステムの検討 (H29～H31 検討) (H32～H33 実施) ※資料なし	C	今年度においては、先行市へ経費面で情報収集を行った。	実施の可否も含めて、検討する。

事業名	事業内容	今年度やってきたこと		来年度やっていきたいこと (実施案・改善案)
公共交通の利用を誘導する事業	①公共交通の割引運賃の導入 ・バスの一乗放題券等の企画乗車券の導入 (H29～H33 実施) ※資料 1-2P20	A	コーちゃんバスの片道定期券を H30 年 2 月から導入・販売した。	来年度も販売促進を継続して実施する。
	・天竜浜名湖線の小学校入学祝い記念乗車券、敬老記念乗車券の発行【継続】 (H29～H33 実施) ※資料なし	C	事業予算削減により、事業を行わなかった。	事業実施が困難であることから、来年度も事業可否を検討する。
	②モビリティマネジメントの実施 ・小学生や高齢者を対象とした乗り方教室の開催【継続】 (H29～H33 実施) ※資料 1-2P20	A	小学生を対象として総合学習の機会に乗り方教室を開催した。	今年度に引き続き事業を継続する。なお、今年度実施していない小学校については、積極的に実施を呼びかけていく。
	・公共交通利用促進のための動機付け資料の作成 (H29～H33 実施) ※資料 1-2P21	A	動機付け資料を作成し、モビリティ・マネジメントでの資料として役立った。	作成した資料について、イベント時の啓発資料として活用する。
	・特定地域におけるモビリティマネジメントの実施 (H29～H33 実施) ※資料 1-2P21	A	一部の地域において H30 年 1 月から実施された。	今後の利用啓発における参考データとして活用していく。
	③免許返納者の優遇 ・免許返納者への優遇措置の導入 (H29～H33 実施) ※資料 1-2P22	A	H29 年 4 月から運転免許証自主返納等をした市民を対象に 2 年間のバス無料乗車券を交付している。(H29 から継続)	今年度に引き続き事業を継続し、窓口での丁寧な利用案内を実施していく。
	④観光振興のための公共交通利用促進策の実施 ・観光モデルルートの設定や市内バスツアーの実施 (H29～H31 検討) (H32～実施) ※資料なし	C	コーちゃんバスを上手に利用する会と協力して、情報収集を行っている。	コーちゃんバスを上手に利用する会に協力いただき、観光モデルルートとなる施設や店の情報収集などを行っている。
バスへの愛着（マイバス意識）を高める事業	①関係機関と連携した取り組み ・市内商業施設と連携したバス到着アナウンスの実施 (H29～H32.9 検討) (H32.10～実施) ※資料なし	C	今年度においては、検討を行っていない。	市内商業施設へ協力依頼を呼びかけていく。
	・バス停オーナー制度の継続実施【継続】 (H29～H33 実施) ※資料 1-2P23	A	昨年度から継続して事業を行った。	現在のオーナーを減少させないように引き続き継続依頼を行っている。

事業名	事業内容	今年度やってきたこと		来年度やっていきたいこと (実施案・改善案)
バスへの愛着 (マイバス意識)を高める事業	②地域や企業、学校と連携した取り組み ・バス停周辺における環境整備、清掃、緑化など (H29～H33 実施) ※資料 1-2 P 23	A	バス停に設置するベンチ2台の寄付をいただいた。その後バス停へ設置した。	今年度に引き続き、広報誌にてベンチの寄付などを呼びかける。
	・夏休み小学生 50 円バスの継続実施【継続】 ・中学校卒業予定者を対象とした利用啓発活動の継続実施等 (H29～H33 実施) ※資料 1-2 P 23. P 24	A	夏休み小学生 50 円バスをはじめ、各種利用促進策を実施した。	今年度に引き続き豊橋市と協力しながら事業を継続する。
	③交通事業者と連携した取り組み ・バスの日イベントでの啓発活動の実施 等 (H29～H33 実施) ※資料 1-2 P 24	C	啓発活動を行う予定であった「こさいふれあい広場」が天候不順のため中止となったため、啓発活動も中止した。	市内公共交通事業者と協力しながら事業を実施する。
	④コーちゃんバスを上手に利用する会の取り組み ・コーちゃんバスイメージアップの推進、企画乗車券の企画 等 (H29～H33 実施) ※資料 1-2 P 25	A	小学生乗り方教室をはじめとする、利用促進策への参加や改善点の提案などを実施した。	今年度に引き続き事業を継続する。
多様な主体による取り組み	湖西市地域公共交通会議の継続的開催【継続】 ※資料 1-2 P 26	A	昨年度から継続して事業を行った。	今年度に引き続き事業を継続する。
	湖西市バス運行評価改善委員会の継続的開催【継続】 ※資料 1-2 P 26	A	昨年度から継続して事業を行った。	今年度に引き続き事業を継続する。
	コーちゃんバスを上手に利用する会の立ち上げ・継続的開催 ※資料 1-2 P 26	A	昨年度から継続して事業を行った。	今年度に引き続き事業を継続する。

## 湖西市バス運行評価改善委員会 今年度評価・来年度実施予定事業内容（事務局案）

## ※路線別全体評価（コミュニティバス評価基準より）

A：路線別評価の数値合計が 80 点以上 → 湖西市内の重要な路線であり、高いサービス水準の維持を基本方針とする。

B：50～79 点 → 路線の維持を検討する。

C：49 点以上 → 路線の廃止を含めた改善策、利用促進策を検討する。

事業名	事業内容	路線別全体評価		来年度やっていきたいこと（実施案・改善案）
		今年度やってきたこと		
拠点内 巡回・拠 点アク セス	①コーちゃんバス（白須賀新居鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～H31.9 実施) ※資料 1-3、資料 1-4 P5～P11	A	サービス水準を維持して運行を継続している。	地域フィーダー（デマンド交通）を白須賀地区において実証実験中であるため、地域住民の移動ニーズや実態を把握し、それらに合った路線改善を検討する。
	②コーちゃんバス（白須賀鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～H31.9 実施) ※資料 1-3、資料 1-4 P12～P22	A	サービス水準を維持して運行を継続している。	地域フィーダー（デマンド交通）を白須賀地区において実証実験中であるため、地域住民の移動ニーズや実態を把握し、それらに合った路線改善を検討する。 また、平成 29 年度コーちゃんバス利用者人数において、評価基準が C 評価となっている 1 便について、平成 30 年 8 月から 11 月の平均乗車数が 2 人未満の場合は、減便を行う。
	③コーちゃんバス（白須賀岡崎線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～H31.9 実施) ※資料 1-3、資料 1-4 P23～P32	A	サービス水準を維持して運行を継続している。	地域フィーダー（デマンド交通）を白須賀地区において実証実験中であるため、地域住民の移動ニーズや実態を把握し、それらに合った路線改善を検討する。 また、平成 29 年度コーちゃんバス利用者人数において、評価基準が C 評価となっている 2 便について、平成 30 年 8 月から 11 月の平均乗車数が 2 人未満の場合は、減便を行う。
	④コーちゃんバス（岡崎循環線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～H31.9 実施) ※資料 1-3、資料 1-4 P33～P38	A	サービス水準を維持して運行を継続している。	平成 29 年度コーちゃんバス利用者人数において、評価基準が C 評価となっている 2 便について、平成 30 年 8 月から 11 月の平均乗車数が 2 人未満の場合は、減便を行う。

事業名	事業内容	路線別全体評価 今年度やってきたこと		来年度やっていきたいこと（実施案・改善案）
拠点内 巡回・拠 点アク セス	⑤コーちゃんバス（岡崎鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～H31.9 実施) ※資料 1-3、資料 1-4 P39～P50	A	サービス水準を維持して運行を継続している。	平成 29 年度コーちゃんバス利用者人数において、評価基準が C 評価となっている 2 便について、平成 30 年 8 月から 11 月の平均乗車数が 2 人未満の場合は、減便を行う。
	⑥コーちゃんバス（知波田鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～H31.9 実施) ※資料 1-3、資料 1-4 P51～P60	A	サービス水準を維持して運行を継続している。	平成 29 年度コーちゃんバス利用者人数において、評価基準が C 評価となっている 4 便について、平成 30 年 8 月から 11 月の平均乗車数が 2 人未満の場合は、減便を行う。
	⑦コーちゃんバス（鷺津循環線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～H31.9 実施) ※資料 1-3、資料 1-4 P61～P70	A	サービス水準を維持して運行を継続している。	平成 29 年度コーちゃんバス利用者人数において、評価基準が C 評価となっている 12 便について、平成 30 年 8 月から 11 月の平均乗車数が 2 人未満の場合は、減便を行う。 また、「コミュニティバス評価基準」にて評価が低い便が多くあるため、1 ルートへの変更など（現在は 2 ルートで運行。）抜本的な改善策や効率的運行に向けた取り組みを検討する。
	⑧コーちゃんバス（入出新所鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H30.4～H31.9 実施) ※資料 1-3、資料 1-4 P71～P78	A	自主運行バス浜名線からコーちゃんバスへ移行し、他路線と同等のサービス水準で運行している。	サービス水準を維持して運行を継続する。